

## 令和元年第2回議会定例会（諸般の報告）

開会に当たり、諸般の報告を申し上げます。

まず、はじめに、「子ども医療費助成制度に係る所得制限の撤廃」について申し上げます。

現在、市では、中学校3年生までの子どもに対し、入院・通院・調剤費用について助成を実施しております。

このうち、小学生以上の子どもに対する助成につきましては、児童手当に準じた所得制限を設けて実施しておりますが、子育て世代の経済的負担を軽減、子育て環境の充実のため、8月1日から、所得制限を撤廃いたします。

次に、「小・中学校 普通教室空調整備事業」について申し上げます。

本事業につきましては、本年7月1日からの本格稼働を目指し、6月1日より試験運転を開始することとしておりましたが、工事が順調に進んだことから、予定より早い5月29日より試験運転を開始することができました。

今後は、試験運用で不具合がなければ、予定どおり7月1日より本格稼働してまいります。

次に、「特定健診、後期高齢者健診等に係る個別健診の導入」について申し上げます。

国民健康保険被保険者や後期高齢者医療保険加入者が、かかりつけの医療機関等で特定健診等を受けられるよう集団検診に加え、新たに個別健診を7月1日から市内15の医療機関のご協力により実施します。

これまでの集団健診と同様に、メタボリックシンドロームに着目し、必要な人に保健指導を行うことで、生活習慣病の発症や重症化を予防してまいります。

最後に、「第5次総合計画後期基本計画の策定」について申し上げます。

市では、第5次総合計画 前期基本計画が令和2年度で終了することから、基本構想に掲げた将来像「ときめきと みどりあふれる快活都市」の実現に向けて、令和3年度から5年間に取り組むべき方向性を示す「後期基本計画」の策定に着手したところでございます。

後期基本計画の策定に当たりましては、急速な高齢化の進行などの課題に対応しながら、都心に近い立地などの市の強みを生かし、地域やまちの魅力を掘り起こし、市民・事業者・行政が力を結集して「オール白井」で取り組んでまいります。

なお、計画策定の前提となる今後の財政状況を見極めるため、昨年8月に見直した財政推計について、最新の制度や実績に基づいた見直しを進めているところでございます。

以上で諸般の報告を終わります。